



□ 発行 芳賀町工業団地連絡協議会
□ <http://www.hokoren.com>

□ 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台 98
□ E-Mail : information@hokoren.com

□ TEL 028(677)5033
□ 編集責任者 渡辺信夫

■役員・部会長会議を開催～定期総会(5/21)は書面議決に決定～

役員 11 名、部会長 4 名の出席をいただき 4 月 22 日（木）管理センター中会議室において、役員・部会長会議を開催しました。

5 月 21 日に開催予定の第 32 回定期総会の開催方法や上程する議案などを審議していただきました。

細岡大会長は挨拶で「この時期、新しい門出と環境変化に悩む新入社員の姿を垣間見る時期のはずですが、未だ終息の見通しがたっていない新型コロナウイルス対応で、そのような風景は全く感じない様変わりした新年度となりました。会員企業の皆様は、この変化に大変なご苦勞をされている事と思います。

栃木県の新型コロナウイルス警戒度レベルは、先週末 4 月 17 日現在、5 段階評価で県版ステージ 2.5「嚴重警戒」です。医療提供体制負荷、監視体制、感染状況の主要 3 項目に病床使用率や検査陽性率、新規感染者数などの 7 指標があり、病床使用率が 21.0%とステージ 3 の段階ですが、重症病床使用率、新規感染者数がステージ 1 であり相対的に見て現状のステージ 2.5「嚴重警戒」と判断されているようです。こういった開示されたモニタリング結果を観察しながら、芳工連の活動を継続していきたいと思えます。

ただ、毎度のお話で大変恐縮ですが、経済活動をつづけながら実行できる感染予防は、ご自身の体調管理、手洗いマスクの着用、三密を避ける事しかございません。芳工連としては、「民・官・学」と連携した情報収集を最優先し、得た情報を速やかに会員企業様と共有する事を最優先に展開してまいります。ご協力のほど、よろしく願いいたします。」と述べました。

議案は、最初に総会の開催方法を審議いただき、現在の新型コロナウイルス感染状況から今年度も書面議決とすることで可決されました。次に、議案内容などについて審議いただき、提案する議案はすべて原案どおり可決されました。また、議案書等を 5 月 10 日に配布し、議決権行使書を 5 月 20 日までに返信いただくことで承認されました。

最後に、5 月に退任される藤井弘文総務企画部会長（就任期間 4 年）に対して、細岡会長から表彰金が贈呈されました。



■芳工連会計監査を実施

定期総会を前に、4 月 23 日（金）管理センター小会議室において、芳工連監事である三菱 UFJ 信託銀行栃木芳賀センター長 小林治郎様、（株）関電工北関東・北信越営業本部 栃木支店副支店長 多部田学様による会計監査が実施されました。

始めに、令和 2 年度の収支決算及び特別会計決算の報告をさせていただいた後、出納帳



ほか会計帳簿、貯金通帳、領収書それぞれの確認をいただきました。その結果、適正に執行され、かつ収支に間違いがないことを確認していただきました。

■交通防犯部会

■春の交通安全県民総ぐるみ運動（4/6～4/15）

4月6日（火）午前7時30分から、春の交通安全県民総ぐるみ運動に合わせ、街頭広報活動を管理センター前交差点で実施しました。芳工連交通防犯部会のメンバー15名を始め、地域自治会役員、町議会議員、町職員など交通安全推進団体の皆様が多数参加くださいました。主催者を代表して見目匡町長は、日頃の交通安全推進活動へのご協力に謝意を述べるとともに「交通事故は人災です。天災と違って一人ひとりが気をつけることにより事故を防ぐことができます。また、今の時期は新入学児童・生徒が慣れない通学路を登校しますので、注意を払ってあげてください」などと挨拶をしました。



■総務企画部会

■新入社員研修会の実施

4月7日、8日の2日間、総務企画部会主催の新入社員研修会が、(有)エファ社の菊地先生を講師に迎え、参加企業5社の新入社員16名を対象に管理センター大会議室で開催されました。

研修に先立ち、藤井部会長から芳工連の概略説明と「会社ごとに業務内容は様々ですが、社会人として必要不可欠なビジネスマナーは共通するところがありますので、ベテラン講師に学んでください。2日間で学んだことは、会社に帰り、役に立つことがきっとあります。皆様には、何事にも積極的に挑戦していただき、その企業に無くてはならない人材になっていただきたいと思います」と挨拶をいただき、研修をスタートしました。

研修は、職場生活での具体的なあり方、指示、命令の受け方、報告の仕方、お客様対応、言葉づかいなど社会人として必要な基本事項を学んでいただくもので、とても重要なことです。2日目には大きな声での挨拶が事務室まで届くなど、今後の活躍が期待されます。

研修アンケートには「社会人としての心がまえ、マナーなど分からなかったことを学ぶこと



ができた」、「改めて挨拶の大切さやお辞儀の仕方を勉強でき、またコミュニケーションの重要性に気づかされた」などの記述が沢山ありました。昨年は研修を中止したため「去年新入社員研修を受けられなかった分、とても学ぶべきことが多い2日間でした」と感想も寄せられました。また、「明るく元気で大きな声で挨拶する」、「対応力を進化させていく」など前向きな決意表明も沢山ありました。

昼の休憩時間も、5人一組のグループ発表の準備に取り組むなど、受講生同士のネットワークづくりにも一役買った研修でした。

■管理センター管理組合関係

1) 会計監査を実施

4月13日(火)定期総会を前に、管理センター小会議室において、芳工連理事である池田興業(株)支店長 京條友彦様、芳賀町企画課長 齊藤和之様の両監事により会計監査が実施されました。

各帳票類の記載項目について検証・確認をしていただきそれぞれ、適正に執行され、かつ収支に間違いがない事が確認されました。



2) 管理センター管理組合総会

管理センター管理組合は、管理センター及び体育館の維持管理業務と芳賀町工業団地連絡協議会の諸活動の助長及び公共施設の利用促進を目的として設立されたもので、当管理組合は芳賀町から管理センターの指定管理者に指定されています。

この管理組合の総会が4月22日(木)管理センター小会議室において、古谷一良組合長(芳賀町副町長)以下役員7名が出席して開催されました。

総会は、古谷組合長の「現在、町では新型コロナウイルスのワクチン接種の準備が進んでおり、昨日の受付開始日には約700人の申込みがありました。また、LRT事業も着実に進めてまいります」の挨拶に始まり、令和2年度の事業報告及び収支決算の報告の後、芳賀町企画課齊藤課長(監事)から全ての帳簿類は適切に処理されている旨の監査報告があり、承認いただきました。引き続き、令和3年度の事業計画(案)及び予算(案)について審議していただき、可決されました。



芳工連日誌

【4月の実績】

- 6日 交通安全街頭広報活動
- 7日~8日 新入社員研修
- 13日 管理センター管理組合会計監査
- 22日 芳工連役員及び部長合同会議
- 22日 管理センター管理組合総会
- 23日 芳工連会計監査
- 28日 資源ごみ回収日

【5月の予定】

- 18日 町政懇談会
- 21日 芳工連定期総会<書面議決>
- 26日 資源ごみ回収日
- 27日 クリーン作戦



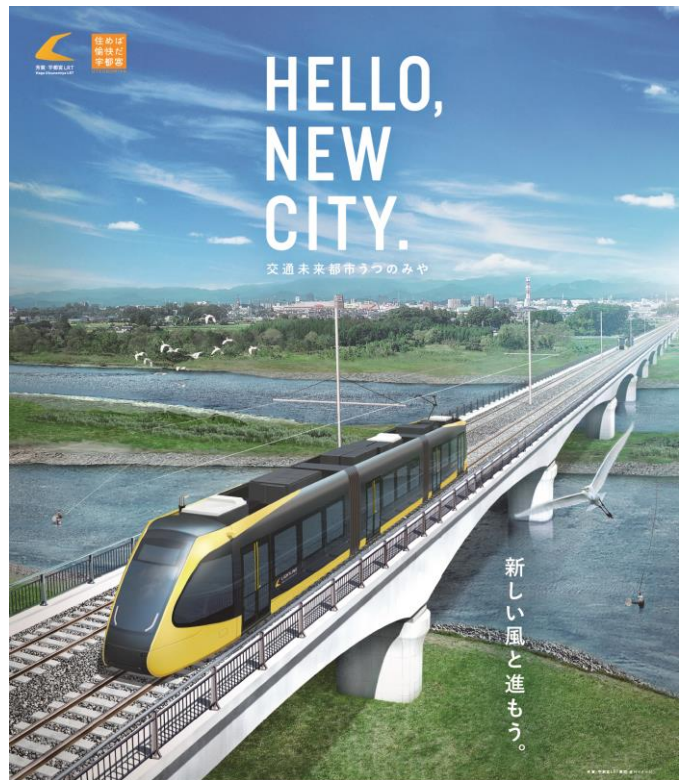
UTSUNOMIYA STATION
宇都宮駅東口停留場周辺

人々が集う、新しい街の顔。
 未来「宇都宮」LRTの駅舎となる宇都宮駅東口停留場の建設は、
 2023年11月よりスタートする宇都宮駅東口地区再開発計画。駅前
 施設（商業、文化）が中心で、高層ビル群、子育て支援施設等が
 予定されています。また、駅舎は自然素材を用いた、LRTの駅舎と
 ともに、街の玄関口として、街の発展に貢献する
 ことが期待されています。



u-movenext.net

宇都宮LRT建設推進協議会 TEL: 028-222-2200
 宇都宮LRT建設推進協議会 TEL: 028-222-2200



KINUGAWA RIVER
鬼形川橋りょう

くらしをつなぐ、長さ643mの橋。
 鬼形川に架かる長さ643mの橋。クルマやバスなどの交通
 手段に加え、電車の移動もつなぐ、新しい人の街
 づくりを支える。鬼形川が「川」の役割を担う。鬼形川
 橋は、新たな宇都宮の顔となることが期待されます。
 また、そのデザインが、街の発展に貢献することが
 期待されています。



u-movenext.net

宇都宮LRT建設推進協議会 TEL: 028-222-2200
 宇都宮LRT建設推進協議会 TEL: 028-222-2200



TRAM STOP
停留場

毎日の移動が、もっと便利で快適に。
 LRTの停留場は、快適に移動できる。様々な
 エンジンが搭載されています。鬼形川に架かる鬼形川
 橋は、新たな宇都宮の顔となることが期待されます。
 また、そのデザインが、街の発展に貢献することが
 期待されています。



u-movenext.net

宇都宮LRT建設推進協議会 TEL: 028-222-2200
 宇都宮LRT建設推進協議会 TEL: 028-222-2200

